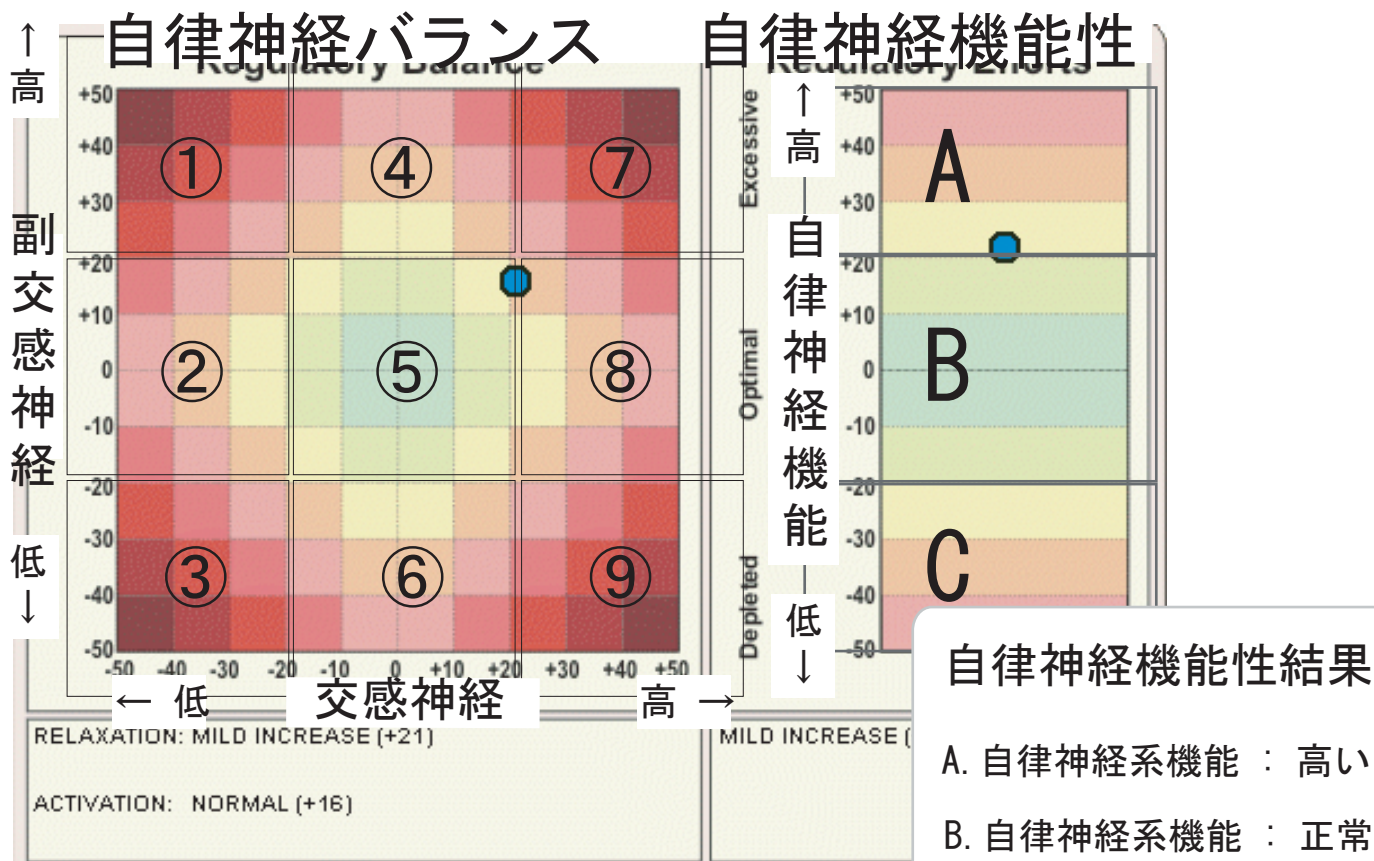


Inner Balance Scanner

ビジュアル化された自律神経機能計測システム



自律神経バランス結果

- ① 副交感神経機能は健常値より高く、交感神経機能は健常値より低く、その為自律神経バランスが大きく崩れている。
- ② 副交感神経機能は健常値を示しているが、交感神経機能が低下している為自律神経バランスが崩れている。
- ③ 交感神経、副交感神経機能が共に健常値より低下しており、加齢による影響や、肉体的および精神的疲労や、もしくは慢性的疾病により自律神経機能が低下している可能性がある。
- ④ 交感神経機能は健常値を示しているが、副交感神経機能は健常値より高く、その為自律神経バランスが崩れている。しかし、リラックスしている状態を示すので問題は無い。
- ⑤ 副交感神経機能と交感神経機能が共に健常値を示し、自律神経バランスが取れている。自律神経が健康で、良くバランスが取れた状態で最適の機能を果たしている事を意味する。
- ⑥ 交感神経機能は健常値を示しているが、副交感神経機能が低下している為、自律神経バランスが崩れている。
- ⑦ 副交感神経機能も交感神経機能も、高いレベルにある。体調上問題ない場合は、ストレス耐性が高く好ましい状態。
- ⑧ 副交感神経機能は健常値を示しているが、交感神経が健常値より高い為自律神経バランスが崩れている。緊張が長時間持続するこのパターンをとることがある。ストレスの加わる仕事が持続すると交感神経優位になることが多い。
- ⑨ 副交感神経機能が健常値より低く、交感神経機能が健常値より高い為、自律神経バランスが大きく崩れている。

IBS テスト結果説明書

説明

正しいテスト結果を得る為とテスト結果を正しく比較する為には、まずテスト環境を出来るだけ一定に保つ事が必要であり、その為には一日の同じ時間帯を選び、テスト直前の特別の肉体的、精神的運動を避け、水以外の特別の食事や食物をとらない事が重要である。

交感神経調節機能は、様々の内部および外部要因に対し、即座に肉体的および精神的緊張で対応を図ろうとする。この機能は、車のアクセルに例えられる。

副交感神経調節機能は、体のリラックス状態を促進し、内적および外的要因に反応して亢進した肉体的および精神的緊張を通常の状態に戻そうとする。この機能は、車のブレーキに例えられる。

副交感神経	交感神経	自律神経の状態と体の状態
低	低	交感神経、副交感神経機能が共に健常値より低下しており、加齢による影響や、肉体的および精神的疲労や、もしくは慢性的疾病により自律神経機能が低下している可能性がある。この状態が継続するようであれば、専門の医師に相談する事を勧める。自律神経失調症の人がこのレベルに入る。糖尿病神経症、ストレス耐性も低下してストレスが加わると体調が悪くなる状態である。
低	通常	交感神経機能は健常値を示しているが、副交感神経機能が低下している為、自律神経バランスが崩れている。加齢による影響や、慢性的ストレスや副交感神経機能を低下させるような健康上の問題が考えられる。この状態が継続するようであれば専門の医師に相談する事を勧める。
低	高	副交感神経機能が健常値より低く、交感神経機能が健常値より高い為、自律神経バランスが大きく崩れている。内적および外的要因に反応した急性の肉体的および精神的ストレスが、急性の健康上の問題が考えられる。この状態が継続するようであれば、専門の医師に相談する事を勧める。ストレスがたまっている状態。長時間緊張状態にある為疲れやすく免疫機能も低下している場合も考えられ風邪が引きやすくなったりヘルペスが出現することがあるので要注意。
通常	低	副交感神経機能は健常値を示しているが、交感神経機能が低下している為自律神経バランスが崩れている。加齢による影響や、慢性疲労、もしくは交感神経機能に影響を及ぼす健康上の問題が考えられる。この状態が継続するようであれば、専門の医師に相談する事を勧める。
通常	通常	副交感神経機能と交感神経機能が共に健常値を示し、自律神経バランスが取れている。自律神経が健康で、良くバランスが取れた状態で最適の機能を果たしている事を意味する。一般的にこのレベルに入っていれば問題ない。
通常	高	副交感神経機能は健常値を示しているが、交換神経機能が健常値より高い為自律神経バランスが崩れている。内적および外的要因に反応した急性の肉体的もしくは精神的ストレスが、交感神経機能に影響を及ぼす急性の健康上の問題が考えられる。緊張が長時間持続するこのパターンをとることがある。ストレスの加わる仕事を持続すると交感神経優位になることが多い。
高	低	副交感神経機能は健常値より高く、交感神経機能は健常値より低く、その為自律神経バランスが大きく崩れている。内적および外的なうつ要因か、もしくは急性の健康上の問題が大きく関与している可能性がある。
高	通常	交感神経機能は健常値を示しているが、副交感神経機能は健常値より高く、その為自律神経バランスが崩れている。しかし、リラックスしている状態を示すので問題は無い。
高	高	副交感神経機能も交感神経機能も、高いレベルにある。体調上問題ない場合は、ストレス耐性が高く好ましい状態。
健常値ボーダーライン上		自律神経バランスが取れた状態に近く、自律神経の健康状態とその機能が最適状態に近い事を示している。